



泉丘どこでもボランティア重点4事業

コース
初動
事業

泉丘どこでもボランティア

申込内容

■事業の概要

「どこボラ」は、元気な高齢者が中心になって、みんなが楽しく健康に暮らしていくための事業に取り組んでいます。してあげる人、してもらう人の区別をせず、みんなで楽しみながら健康寿命の延伸をはかっていきます。

■目的

地域の人々が自主的に活動に参画参加することを通じて、心が豊かになり、生きがいを覚え、仲間を作り生命力を生み出していくことを目的とします。

■ 交付決定額 100,000 円
(事業予算 307,880 円)



◎活動の様子

泉丘どこでもボランティアは、元気な高齢者が地域で生きがいつくり・仲間づくりをしながら楽しく健康に暮らしていく事業を実施しています。4月24日から5月15日まで天竺川八坂橋南詰(旭丘)において鯉のぼり大会を実施。4月25日には近隣の幼稚園や保育園の児童を招待し、式典を催しました。

前日まで雨が降り天候が心配されましたが、当日は一足早い五月晴れ。天竺川にはすでに約50匹の鯉のぼりが気持ちよく泳いでいます。

鯉のぼり大会を担当した西井弘和さんは、「鯉のぼりを上げる際には、事前に川掃除を行ったり、土台作りに大阪府池田土木事務所の協力を得たりと、様々な人の力で実施ができています」と話します。



午前10時となり、いよいよ子どもたちがやってきました。一気に賑やかになり、「どれがお父さん?」「どれがお母さん?」と子どもたち。どの子もフェンスに引っ付いて、夢中で鯉のぼりを見つめています。子どもたちが、日本伝統の文化を知り、また、地域の人との世代間交流ができる良い機会となったのではないのでしょうか。その後、幼稚園の先生の伴奏で、参加者全員で鯉のぼりを合唱し、元気な声が天竺川の上空に広がりました。

今年度のどこでもボランティアは重点4事業と題し、鯉のぼり大会のほかにもさまざまな活動を展開していきます。今後のどこでもボランティアの更なる活動にご期待ください。

◎今後の予定(平成28年度)

9月 いずみフォーラム

10月 ミュージックカフェ